



輝け!未来

とおせ・まさたか

遠勢

川崎小6年 静波区
真隆さん



ぼくの夢は皮膚科の医者になること 一つ一つ丁寧にやれるようにしていきたい

ぼくの夢は、皮膚科の医者になることです。きっかけは足の親指の巻き爪の治療に行ったときに、治療してくれた先生の姿が、とてもかっこよかったからです。ぼくは、今、いろいろなことに少し適当になってしまうことがあります。これからは、いいかげんになってしまう自分の心にブレーキをかけて、一つ一つのことを丁寧にやれるようにしていきたいです。

ペンを置いてー編集書記

▼昨年、荒天で中止となった「田沼意次牧之原市マラソン大会」が、今年は無事に開催され、過去最大の約1500人が市内を力走。ピエロやウサギの着ぐるみなどで仮装したランナーが、大会を盛り上げました。また、今回は榛原総合病院の医師が、AEDを背負いランニングドクターとして参加。選手が安心して走れるよう大会をサポートしました。その他、大会を支えてくれたボランティアやスタッフ、企業の皆さん、本当にありがとうございます。来年も多くの方の皆さんの参加をお待ちしています▼4月からは多くの人が新生活を迎えます。希望にあふれた人もいれば、不安な人もいます。慣れない環境に戸惑う人が周囲にいたら、やさしく声をかけ、みんなで支え合い、新生活を楽しみましょう。

